

万が一の🔥火災🔥に備えて 消火装置の点検と交換を行いましょう！

 加工液に油を用いる放電加工機には、
自動消火装置が搭載されています。

定期的な点検、交換が必要です！



1年に1回
の点検



5年に1度
の交換

有効期限切れになる前に、
マキノにご連絡ください！



対象

下記仕様ごとに対応いたします。

消火器の容量	1L、1.5L、3L、6L
消火器の本数	1本、2本、3本、4本、5本

下記作業パターンからお選びください。

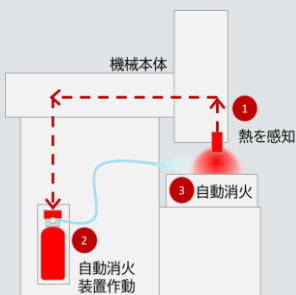
点検のみ

点検と交換（新しいボンベに交換します）

自動消火装置の動作プロセス

加工槽内にて火災発生

- 1 熱感知器が温度上昇を感知
- 2 自動消火装置が瞬時に作動
- 3 消火液で加工槽内を自動消火



作業内容

例) 消火器が1本の場合

01 目視確認



表示灯の点灯確認、噴射ノズル・熱感知器・配管に変形や損傷はないか確認します。
消火器ボンベの有効期限や圧力に問題がないか確認します。

02 消火装置の動作確認



熱感知器の抵抗値測定やブザーの鳴動、アラームの点灯を確認し、消火装置が正しく動作していることを確認します。
※消火器ボンベは取外した状態で作業します。

03 消火器ボンベの交換



新しいボンベに交換します。
取付け後は、消火器関連のアラーム等が発生しないことを確認します。

※点検のみの場合は、動作確認作業時に取外したボンベを再度取付けます

交換したボンベは
お客様にて廃棄いただく必要があります。

作業時間(目安):約4時間

価格

右の二次元コードから
専用サイトで
ご確認ください。



ご相談・お見積りはこちらから

株式会社 牧野技術サービス

<https://www.makino-mts.co.jp/>

牧野技術サービス お問い合わせ



**Makino Machine
Care Package**

MTS-SRV-013(2505)